

第1回市議会定例会

一般行政報告

第1回市議会定例会が3月1日に招集され、田中市長から「一般行政報告を行いましたので、その概要をお知らせします。」

1 新型コロナウイルス感染症について

本市における新型コロナウイルス感染症の感染状況は、2月14日から20日までの1週間に届け出のあった感染者は13人であり、本年1月以降は減少傾向が見られています。

また、国における新型コロナウイルス感染症対策は、その位置づけが見直され、本年5月8日より感染症法上において、2類相当の新型インフルエンザ等感染症から季節性インフルエンザと同じ5類感染症に引き下げられることとなりました。

この見直しに伴い、これまで行われてきた医療体制などの政策や措置についても変更されることとなりますが、変更による影響を緩和するため、段階的な移行が予定されていますので、国における具体的な方針などを注視し、所要の対応に努めてまいります。

2 第52回ふかがわ氷雪まつり

本市の冬の最大イベントであるふかがわ氷雪まつりは、2月4・5日の2日間にわたり、花園公園をメイン会場として多くの関係機関・団体、企業などの協力により、3年ぶりに開催することができました。

会場内には、旭川陸上自衛隊第2特科連隊の協力によつて、雪像ステーションや大滑り台が設置され、市民雪像や深川氷彫刻会のみなさんが作製された氷像が多数立ち並んだところがあります。

また、祭りの期間中は、深川青年会議所と深川市農村青年部協議会が主催したグルメフェスティバルにおいて、市内飲食店や団体の協力を得て、冷えた身体を温めるメニューが提供されたほか、パントマイムショーやジャグリングショー、まごころ雪だるまづくり、ジャンボビンゴ大会、夜間の雪

像ライトアップなど、趣向を凝らしたさまざまな催しを行い、市民をはじめ、近隣市町や札幌圏などから多くのみなさんの来場があり、大いに楽しんでいただけたところであります。そして、花園公園会場以外でも、プラザ深川では、深川市商店街振興組合連合会による商店街おもしろ雪上ウォークラリーが行われ、3年ぶりの開催となった氷雪まつりは、盛況のうちに終了しました。



3 市内高校生の就職希望者の内定状況

市内公立高等学校卒業予定者のうち就職希望者の内定状況は、2月27日現在、就職希望者29人に対し、内定者は26人で、就職内定率は89.7%、就職未定者は3人です。この就職未定者については、学校をはじめ、関係機関との連携により、引き続き雇用の確保などが図られるよう努めてまいります。

4 交通安全

本市では、交通死亡事故の抑止と交通事故件数の減少を重点目標として、関係機関・団体と連携し、交通安全運動を行っているところですが、北海道における昨年の交通事故による死者数は前年を5人下回る115人でした。なお、本市の状況は、交通事故件数が13件で前年を8件下回っており、負傷者数は15人で前年を11人下回っております。さらに、事故死者数はゼロで、前年を2人下回り、令和元年以来3年ぶりに年間死亡事故ゼロの記録を達成しました。

悲惨な交通事故を1件でも減らせるよう、警察や交通安全協会、道路管理者などと連携し、人命の尊重を基本に交通安全意識の高揚に努め、交通事故防止の徹底を図ってまいります。

※このほか吉村教育長から「令和5年深川市二十歳を祝う集い」「市内公立高等学校の対応」の2件について教育行政報告を行いました。